

**スクールカウンセラーの全市立中学校への配置について**

## 1. 趣旨

いじめや不登校など生徒の問題行動の対応にあたっては、学校におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要な課題となっている。

このため、生徒の臨床心理に関して、高度に専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーの活用を図り、生徒の問題行動等の解消に資する。

## 2. 事業概要

【国・県の事業による配置校】・・・10中学校

春日三笠若草伏見富雄  
都南京西平城飛鳥都祁

【市単独事業の配置校】・・・11中学校 一条高等学校

田原柳生興東登美ヶ丘平城西  
二名富雄南登美ヶ丘北都跡平城東  
月ヶ瀬

【スクールカウンセラーの職務】

児童生徒及び保護者へのカウンセリング  
カウンセリング等に関する教職員に対する助言・支援  
カウンセリング等に関する情報収集・提供  
その他、カウンセリング等に関し、学校教育において適当と認めること

【実施回数】

週1日あたり8時間（年間35回）

## 3. 市単独事業の17年度予算額・・・8,400,000円

スクールカウンセラー謝金 20,000円×35回×12校

## 4. その他

中学校を拠点校とし、校区内の小学校も併せて担当する  
体制の整った学校から、随時、開始する

参考：平成16年度の配置校

国・県の事業による配置校・・・8校 市単独事業の配置校・・・2校 計10校